

媒体更新情報

2025年2月度

／ Prime Numbers

目次

Yahoo!・LINE広告		3
X広告		12
会社概要		14

Yahoo!・LINE広告



【ディスプレイ広告（運用型）】絵文字の入稿に対応・利用可能な記号が追加

広告のタイトルに絵文字が使えるようになる。記号のルールが緩和され、利用できる記号が追加される。

媒体	Yahoo!ディスプレイ
情報種別	機能追加
概要	広告のタイトルに絵文字が使えるようになる。 また広告で利用できる記号・文字コード（エディターのエクスポート・インポート時に使用）が追加され、記号の利用ルールも緩和される（右の表参照）。
メリット 活用方法	広告文の表現の幅が広がる
注意点	ディスプレイ広告（予約型）にて提供している「トピックスPR」の商品では、絵文字を利用できない。 対象の絵文字・記号を含む広告は、掲載面の環境によっては正しく表示されない場合がある。
適用日	2025年1月28日
参考URL	https://www.lycbiz.com/jp/news/yahoo-ads/20250114/

変更前	変更後
同じ記号種別の記号は、 タイトルと説明文で 合算して2つまで 入稿可能	同じ記号種別の記号は、 タイトル、説明文内で それぞれ2つまで 入稿可能 （ハイフン・イコールのみ タイトル、説明文内で それぞれ3つまで 入稿可能）

※記号種別に関しては、参考URLよりヘルプページを参照のこと

【ディスプレイ広告（運用型）】画像生成AI機能（AI拡張）の提供

画像生成AI機能（AI拡張）を利用できるようになった。

媒体	Yahoo!ディスプレイ
情報種別	機能追加
概要	広告クリエイティブ制作の効率化を図る目的で、入稿された画像をもとに異なるサイズの画像を自動で生成する機能を利用できるようになった。 利用可能な広告 →バナー広告（1:1、6:5、16:9、1:2） →レスポンシブ広告（1:1、1.91:1）
メリット 活用方法	画像の背景などを自然に補完しつつ異なるサイズの画像が生成されるため、複数サイズの画像を用意する必要がなくなる。
注意点	画像生成AI機能の利用は1アカウントにつき1カ月最大30回まで。 →30回利用すると翌月まで利用できない。 生成AIによって作成された画像は、広告審査の承認を保证するものではない。 →審査基準に準拠しておらず落ちてしまった場合は手動で修正が必要。
適用日	2025年1月21日
参考URL	https://www.lycbiz.com/jp/news/yahoo-ads/20250115/



生成AIを利用して異なるアスペクト比の画像を作成する

注意事項

- ・テキスト生成の場合、最終リンク先URLには広告に使用するURLを入力してください。お客様の広告に使用しないURLは入力しないでください。
- ・生成されたテキストおよび画像は広告審査の承認を保证するものではありません。広告掲載基準に準拠していない場合は必ず修正してください。
- ・テキストおよび画像の生成にあたり、著作権など他者の権利を侵害する内容が含まれるもののご利用はお控えください。
- ・生成されたテキストおよび画像は必ずお客様自身でご確認ください。誤った内容や著作権の侵害など、問題のあるテキストや画像は修正してください。
- ・当社の故意または過失を除いて、生成AI提案のテキストや画像を利用した広告に関する問題はお客様の責任となり当社は一切責任を負いません。

本機能の利用には、上記の注意事項とYahoo!広告 生成AIサービス利用規約への同意が必要です。同意される場合は「生成を開始」ボタンを押してください。

[生成を開始](#)[キャンセル](#)

【ディスプレイ広告（運用型）】サイトカテゴリーターゲティングの提供終了日決定

サイトカテゴリーターゲティングの提供終了日が2025年4月9日に決定

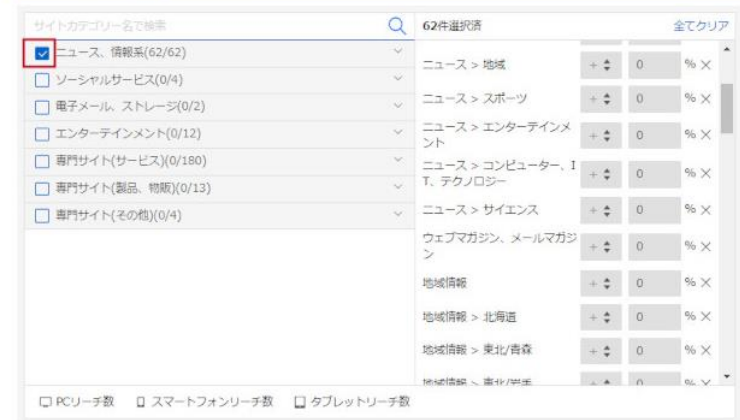
媒体	Yahoo!ディスプレイ
情報種別	機能終了
概要	2024年10月3日に新規設定・既存設定の編集・インポートが終了していたサイトカテゴリーターゲティングについて、2025年4月9日に機能がすべて終了することが決定した。 終了後の変化 ・サイトカテゴリーターゲティング一覧画面が非表示になる ・プレイスメントターゲティングのプレイスメントリストの作成・編集画面において、サイトカテゴリーの絞り込み機能が利用できなくなる ・パフォーマンスレポートの項目「サイトカテゴリー名」も削除される
必要な対応	サイトカテゴリーターゲティングが設定されている広告グループ →サイトカテゴリーターゲティングの設定を削除し、配信設定をオフに変更する
代替となるターゲティング	以下のターゲティングが代わりに利用できる。 ・プレイスメントターゲティング ・コンテンツキーワードターゲティング
適用日	2025年4月9日
参考URL	https://www.lycbiz.com/jp/news/yahoo-ads/20240806/

※サイトカテゴリーターゲティングとは

特定のカテゴリーを指定し、そのカテゴリーに属するサイト（広告掲載面）に広告を配信するターゲティング機能。

- ☐ 全てのコンテンツに配信
☒ サイトカテゴリーを指定して配信

△ サイトカテゴリーターゲティングの新規設定およびカテゴリーの追加、入札価格調整率の編集はできません。また、サイトカテゴリーターゲティングは今後提供を終了する予定です。提供終了後、サイトカテゴリーターゲティングを設定している広告グループは、配信設定がオフに変更されます。そのため、該当の広告グループは代替のターゲティングを設定し、サイトカテゴリーターゲティングの設定を「全てのコンテンツに配信」に変更してください。提供終了について詳しくはこちらを参照してください。



参考・画像引用

<https://ads-help.yahoo-net.jp/s/article/H000044444?language=ja>

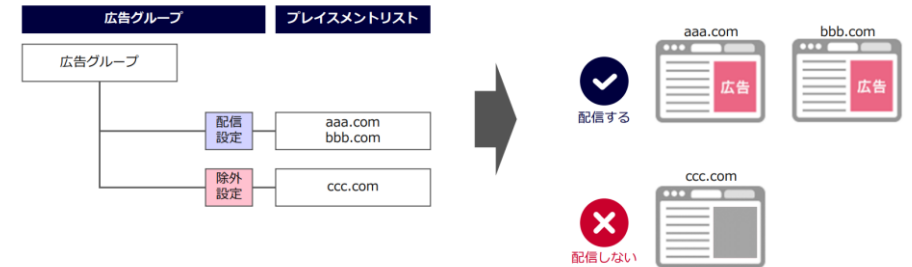
【ディスプレイ広告（運用型）】プレイスメントターゲティングの設定機能改善

プレイスメントターゲティングの機能が改善され、利便性が向上した。

媒体	Yahoo!ディスプレイ
情報種別	機能変更
概要	プレイスメントターゲティングにおいて、下記5点の変更が行われた。 ①LINEアプリのプレイスメントURL変更 OSによって異なっていたURLが”ad.line.me”に統合された。 ②LINEアプリ内の配信面単位で指定可能に これまではLINEアプリ全体の指定のみ可能だったが、トークリスト・LINE NEWSなどの配信面単位で指定できるようになった。 ③LINEヤフーのサービス全体を指定可能なプレイスメントURLを新設 Yahoo! JAPAN、LINEアプリ、LINEファミリーアプリそれぞれ全体を指定するプレイスメントURLが下記のとおり提供された。 ・Yahoo! JAPAN - 全ページ：yahoo.co.jp ・LINEアプリ - 全体：ad.line.me ・LINEファミリーアプリ - 全てのアプリ：familyapp.line.me ④プレイスメントURLの検索改善 プレイスメントリスト作成時に、LINEヤフーが提供している主要なサービスはURLでの検索に加えて「配信先名」でも検索できるようになった。 対象ツール：広告管理ツール、キャンペーンエディター ⑤レポート項目の追加 レポート項目に新たに「配信先名」が追加された。 「配信先名」にはLINEヤフーが提供している主要なサービス名が表示される。
適用日	2025年1月15日
参考URL	https://www.lycbiz.com/jp/news/yahoo-ads/20241218/

※プレイスメントターゲティングとは

広告を配信・または配信対象外とするウェブサイト指定して
配信先を制御するターゲティング機能。



参考・画像引用

https://s.yimg.jp/images/ads-promo_edit/support/pdf/202412_PlacementTargeting_JP_RN.pdf



【ディスプレイ広告（運用型）】LINE公式アカウント・LINE広告からのオーディエンスデータ連携

LINE広告・LINE公式アカウントのオーディエンスデータを利用できるようになった。

媒体	Yahoo!ディスプレイ
情報種別	機能追加
概要	LINEのオーディエンスが、オーディエンスリスト「ビジネスマネージャー」としてYahoo!ディスプレイ広告に提供される。
メリット	Yahoo!ディスプレイ広告が配信できるオーディエンスの幅が広がり、いままでリーチできていなかった層にもディスプレイ広告が届くようになる。 また、LINE公式アカウントを使ったマーケティングとYahoo!ディスプレイ広告を融合したアプローチが容易になる。
適用日	2025年1月22日
参考URL	https://www.lycbiz.com/jp/news/yahoo-ads/20250107/?page=1

※連携できるオーディエンスタイプ

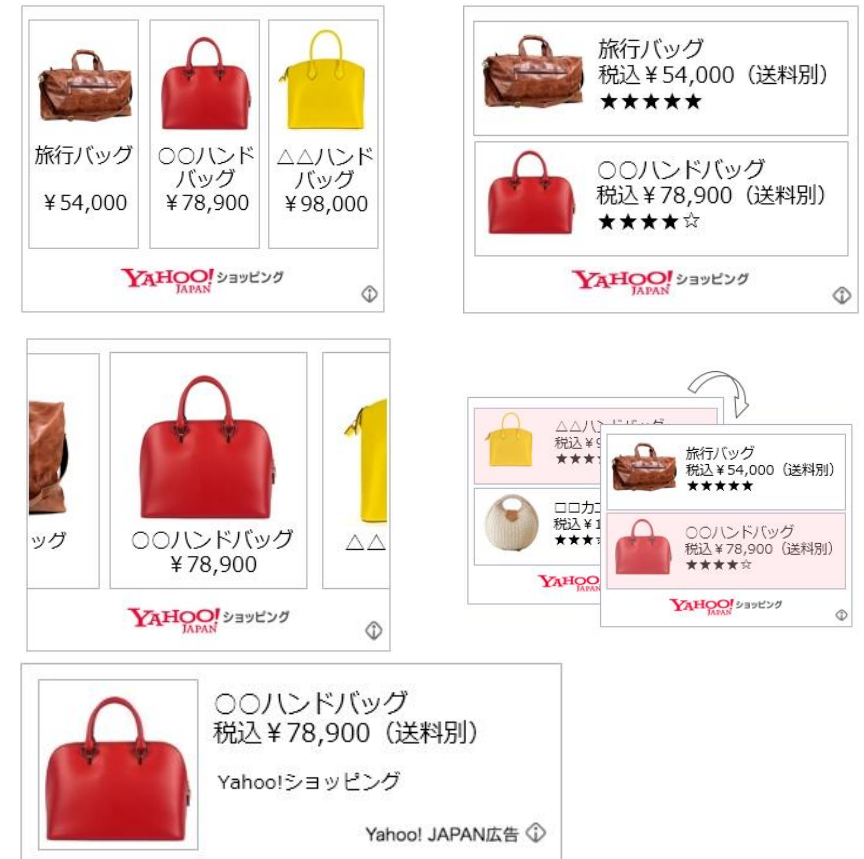
LINEサービス名	オーディエンスタイプ
LINE公式アカウント	ユーザーIDアップロード
	ウェブトラフィックオーディエンス
	メッセージクリックオーディエンス
	メッセージインプレッションオーディエンス
	リッチメニュークリックオーディエンス
	リッチメニューインプレッションオーディエンス
	チャットタグオーディエンス
	友だち追加経路オーディエンス
	予約オーディエンス
LINE広告	ウェブトラフィックオーディエンス
	IDFA/AAIDアップロード
	電話番号アップロード
	メールアドレスアップロード
	モバイルアプリオーディエンス
	画像クリックオーディエンス
	動画視聴オーディエンス
	類似オーディエンス

【ディスプレイ広告（運用型）】動的ディスプレイ広告 全アカウント提供開始

動的ディスプレイ広告を、一部だけでなくすべての広告主が利用できるようになる。

媒体	Yahoo!ディスプレイ
情報種別	機能追加
概要	これまで一部アカウントにのみ提供されていた動的ディスプレイ広告を、全アカウントが利用できるようになる。 ▶動的ディスプレイ広告とは 行動履歴・属性などをもとに、各ユーザーに最適な広告を動的に作成し配信する広告
変更点	ディスプレイ広告の全てのアカウントのキャンペーン作成時に「商品リスト訴求」目的が表示されるようになる。これを選ぶと動的ディスプレイ広告が作成できる。 ※すでに「商品リスト訴求」が表示されていたアカウントは適用済みのため変更なし
注意点	動的ディスプレイ広告を利用するには商品リストファイルの作成が必要。 ※参考→https://ads-help.yahoo-net.jp/s/article/H000044683?language=ja 一部の業種やカテゴリーは、動的ディスプレイ広告で広告を配信できない。 ※掲載制限について →https://ads-help.yahoo-net.jp/s/article/H000044245?language=ja
適用日	2025年2月3日
参考URL	https://www.lycbiz.com/jp/news/yahoo-ads/20250121/

※動的ディスプレイ広告の表示イメージ





【検索広告（ショッピング）】アルコール飲料の販売制限解除

検索連動型ショッピング広告において、アルコール飲料の広告を掲載できるようになった。

媒体	Yahoo!検索（ショッピング）
情報種別	機能変更
概要	検索連動型ショッピング広告（以下SSA）のアルコール飲料の販売制限が解除された。商品情報掲載だけでなくSSAにおいても、アルコール飲料広告の掲載ができるようになった。
必要な対応	これまで商品情報掲載でアルコール飲料を掲載していたショップ →特に手続きなくSSAでもアルコール飲料の広告掲載を開始できる。 今後新たにアルコール飲料を取り扱うショップ →LINEヤフー株式会社の担当営業に問い合わせる必要がある。
注意点	アルコール以外の掲載規制品（中古商品、CD、自動車など）は引き続き掲載できない。
適用日	2025年1月8日
参考URL	https://www.lycbiz.com/jp/news/yahoo-ads/20250109/?page=1

※アルコール飲料以外の掲載規制品一覧

対象商品・サービス	
中古商品	
乗機法などの広告表示規制および個別の掲載基準があるもの	
CD、音楽ソフト	
DVD、映像ソフト	
書籍、電子書籍（本、雑誌、コミック）	
ゲームソフト	
自動車・オートバイ	
生体販売（ペット・昆虫など）	
物販に該当しないもの	音楽・イベントなどのチケット
	ギフト券
	各種レンタルサービス（カーリース含む）
	その他各種サービス（冠婚葬祭、修理・リフォーム、ペット、クリーニング・掃除など）



【LINE】【ディスプレイ広告（運用型）】LINEスタンプショップへの広告配信開始

LINE広告に「スタンプショップ」面が追加される。Yahoo!ディスプレイ広告も配信できる。

媒体	LINE/Yahoo!ディスプレイ
情報種別	機能追加
概要	LINE広告の掲載枠に「LINEスタンプショップ」が追加された。 LINE広告だけでなくYahoo!ディスプレイ広告も配信できる。
配信対応フォーマット	レスポンス（画像）：アスペクト比 1：1／1.91：1 レスポンス（動画）：アスペクト比 1：1／16：9 ※当該広告枠における広告掲載の有無や、掲載位置は変動する場合がある。
適用日	2025年1月20日
参考URL	https://www.lycbiz.com/jp/news/yahoo-ads/20250114-01/?page=1 https://www.lycbiz.com/jp/news/line-ads/20250115/?page=1

※掲載イメージ（例）



X廣告

X

【X】 【トレンドテイクオーバープラス】 スポットライトの遷移先を選択可能に

トレンドテイクオーバープラスで「スポットライト」をクリックした際の遷移先を選べるようになった。

媒体	X
情報種別	機能追加
概要	おすすめタブに表示されるスポットライト枠をクリックした際に「トレンドハッシュタグの検索結果」のみに遷移していたが、遷移先を下記より選べるようになった。 設定可能なURL (Xプラットフォーム内) ・ポスト ・プロフィールページ ・イベントページ ・X内の特定のページ (検索結果など) 設定可能なURL (外部リンク) ・広告主様が所有するウェブサイトのURL ・ECサイトの商品ページURL (Amazonの商品ページなど) ・アプリストアのURL (App Store/Google Playなど) ・外部計測ツールのパラメータを設定したURL ・リダイレクトURL
注意点	・設定できないURL：他ソーシャルメディアのURL ・設定可能なURL数：1つのみ ・設定可能なURLの文字数：最大280文字まで ・遷移先URLで発生するユーザー行動は外部ツールで測定する必要がある ・トレンドテイクオーバープラスで設定可能な紐付けポストは1つのみ
適用日	不明（適用済み）
参考URL	—（2025年1-3月期 公式媒体資料より）

※「スポットライト」配信イメージ





会社概要

弊社はリスティング広告やSNS広告などWeb広告の運用コンサルティング業務と、LP・コーポレートサイトなどのWebサイト制作サービスを提供します。

社名	プライムナンバーズ株式会社 PRIME NUMBERS
所在地	〒163-1107 東京都新宿区西新宿6丁目22-1 新宿スクエアタワー7階
電話番号	03 - 6276 - 0568
資本金	5,000,000円
代表者	小林 大輔
設立	2012年10月3日

無料相談はこちら

<https://primenumbers.co.jp/>

広告運用サービスのご案内資料はこちら

<https://primenumbers.co.jp/download/primenumbers-service/>

Web制作サービスのご案内資料はこちら

<https://primenumbers.co.jp/download/web-pro-service/>